



東芝半導体(無錫)有限公司集団 サイトレポート情報

所在地 : 中国江蘇省無錫市無錫高新技術開発区閩江路21号

敷地面積 : 3100㎡×1.5棟、建家面積 : 10571㎡、緑化率2.6% (法規制なし)

設立 : 2002年7月、正規従業員 : 380人 (2010年3月末現在)

主要製品 : 半導体集積回路 (TV、音響機器、産業用IC等)、個別半導体素子

ISO14001認証取得 : 1999年3月、最新更新年月 : 2010年9月

(ISO認証番号 : 02110E10353R4M) (前身の無錫華芝半導体有限公司から引き継ぐ)



ごあいさつ

東芝半導体(無錫)有限公司集団は、無錫高新技術産業開発区(ISO14000国家模範区)の地で(株)東芝の半導体全般の組立製造会社として、美しい自然に恵まれた太湖を含む無錫市の環境に配慮した生産活動と製品の提供を通じて持続可能な社会へ貢献します。



環境保全責任者 田口 善之

2009年度の環境の主な取組み

☆ISO14001環境マネジメントシステム

1999年3月に認証取得、2009年8月に更新。

☆環境保全体制の充実

法令、条例の遵守。現場管理の強化。

☆化学物質使用量の削減 目標達成

化学物質の使用総量を、目標1457Kg、実績1444 Kg (目標より0.1%削減)。

☆CO2排出量の削減 目標達成

電力消費量の生産数原単位を目標2.35 KWH/Kpin、実績1.74 KWH/Kpin (目標より25.95%削減)。

☆廃棄物排出量の削減 目標達成

廃棄物総発生量を、目標98876Kg、実績90416kg (目標より6.66%削減)。

☆資材取引先に関する環境配慮

取引先に指導・支援 (1回/年の定期評価)、廃棄物委託先現地確認 (1回/年)

☆全員参加・啓発活動の展開

一般従業員の教育、環境ニュース、環境小冊配布等。

☆地域との協調

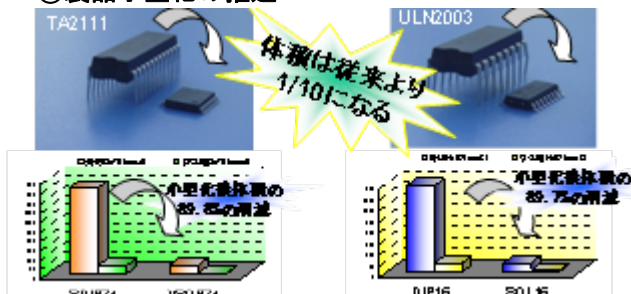
地域への各種環境行事の参加 (清掃、環境局との対話等)

製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

①wafer (6inch→8inch) 変更



②製品小型化の推進



環境コミュニケーションの紹介

- ①東芝グループ環境展への参加による環境経営の訴求
- ②環境報告書の発行による環境情報の社外開示
- ③会社周囲定期清掃活動の実施による地域環境の配慮
- ④東芝現法の定期環境会議による環境情報の交流

環境方針

東芝半導体(無錫)有限公司
無錫通芝微電子有限公司

—理念—

東芝 セミコンダクター社グループは、東芝グループの環境基本方針である「**かけがえのない地球環境**」を、**健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務**」との認識に立って、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

—方針—

東芝半導体(無錫)有限公司集団は、無錫高新技術産業開発区(ISO14000国家模範区)の地で(株)東芝の半導体全般の組立製造会社として、美しい自然に恵まれた太湖を含む無錫市の環境に配慮した生産活動を行います。また豊かな世界を支える機器と、ひとつをつなぐ、環境に配慮した半導体製品を提供することを通じて、無錫市はもとより、中国全土、そして、世界の国々で豊かで持続可能な社会実現のために貢献することを目指します。環境への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置づけ、優れた生産技術力とエコマネージメントにより自然環境を保護しつつ事業活動を行なう「環境調和型企業」を目指し、環境保全活動を次により推進します。

1. 国家および地方の環境保全に関する法律、法規ならびに当集団が同意した業界の指針など環境側面に適用可能な法的及びその他の要求事項を遵守します。さらに**自主管理基準値**を設けて環境保全レベルの維持・向上を図ります。
2. 生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境目的・目標を定め、環境保全システムの**継続的改善、向上および汚染防止に全従業員**で取り組みます。
3. 事業活動の関連環境要素について、環境負荷を低減し、汚染予防を実現するため、主に以下の環境保全活動を推進します。
 - a. 省エネルギー製品・省資源製品の導入、製品含有化学物質管理、グリーン調達推進を行い、環境配慮型製品の社会への提供を通じ、社会の環境負荷低減に取り組みます。
 - b. エネルギー使用量の削減、地球温暖化の防止。
 - c. 水使用量の低減、資源の再利用。
 - d. 使用する化学物質の管理ならびに特定化学物質の削減、環境リスクの低減。
 - e. 廃棄物、排水、排気を合理的、かつ確実に処理し、ゼロエミッションを推進。
 - f. 屋外への騒音を低減し、会社周辺の影響を低減する。
 - g. 緊急事態の対応能力を維持、向上する。
4. 良き企業市民として、全従業員に環境方針等の周知を行い、教育・訓練により、環境意識、責任、スキルを高め、**全員参加の環境保全活動**を展開します。
5. 地球内企業として東芝グループ一体となった環境保全活動を推進し、**取引先等への指導・支援**を行なうと共に、**地域社会との協調連帯**を図り、積極的な情報開示とコミュニケーションを実施します。

— この環境方針は、社内外に開示するとともに
当集団で働くまた当集団の為に働くすべての人々に
周知して理解と協力を要請します。 —

東芝半導体(無錫)有限公司/無錫通芝微電子有限公司

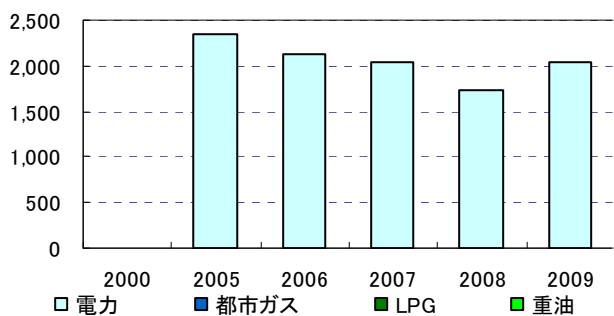
総経理: 田口 善之

改訂日: 2010年8月25日

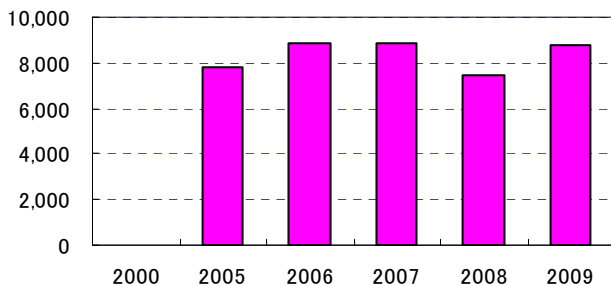


環境負荷データ

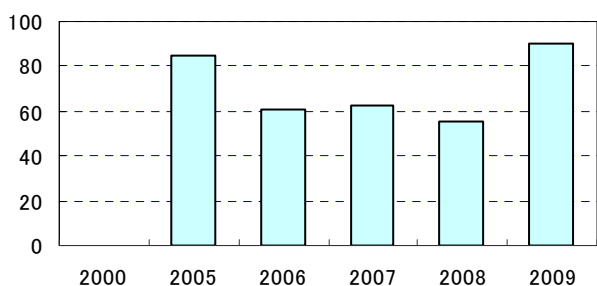
エネルギー使用量(単位:KL)



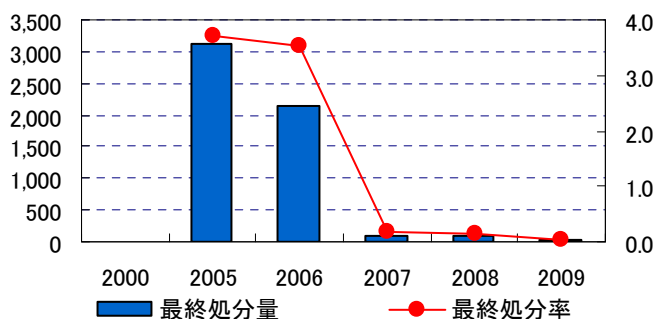
CO₂排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

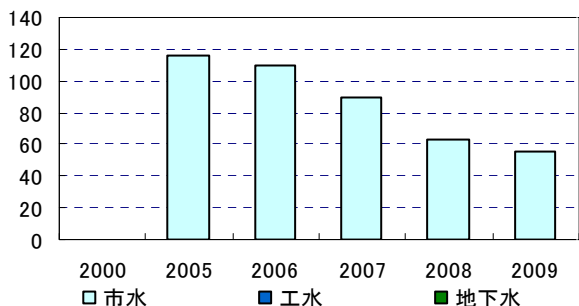


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:kg、%)

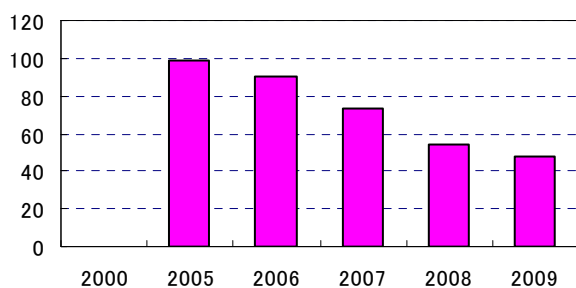


主な廃棄物名: 酸、汚泥、金属、ガラス、塑料(プラスチック)、油等

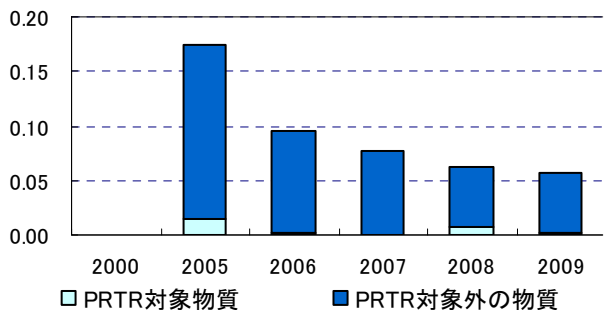
水の使用量(単位:千m³)



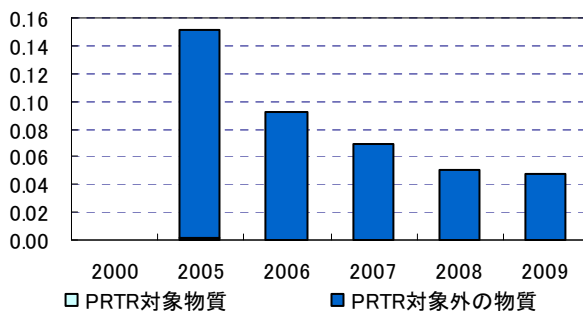
排水量(単位:千m³)



化学物質削減対象物質の取扱量推移(トン)



化学物質削減対象物質の排出量推移(トン)



主な化学物質: 酒精、中和剤、KOH、丁酮

遵法管理状況

大気測定結果（スクラバー）1台

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(mg/m3)	240	161	0.7	1回/年
SOx(mg/m3)	45	21	5	1回/年
HCL(mg/m3)	100	16	1.88	1回/年

排水測定結果(主な測定結果)(排水処理施設、新区汚水処理場へ放流)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	6.0～9.0	6.3～8.8	7.1～7.45	4回/年
BOD(mg/ℓ)	対象外	-	-	-
COD(mg/ℓ)	500	239	56.7	4回/年
SS(mg/ℓ)	400	48	17	4回/年
窒素(mg/ℓ)	対象外	-	-	-
フッ素(mg/ℓ)	対象外	-	-	-

騒音・振動測定結果(特定施設)(騒音 コンプレッサー)

	測定場所・時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	65	65	63.8	1回/年
	敷地境界:夜	55	55	54.2	1回/年
振動(dB)	敷地境界:昼	対象外	-	-	-
	敷地境界:夜	対象外	-	-	-

<その他測定結果> (生活排水)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
COD(mg/ℓ)	500	457	104	4回/年
BOD(mg/ℓ)	300	268	27	4回/年
SS(mg/ℓ)	400	291	28	4回/年

<環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし